

天文クラブ☆通信

2023年

2月号

★ 1月の例会の報告 ★

- 1 日時 令和5年1月21日(土)17:00～ 月齢 29.1
- 2 場所 愛媛県総合科学博物館第2研修室
- 3 参加者 合計16名
- 4 内容
 - ・ 2月の例会について
 - ・ 第6回天文講座「天文教室と観望会(星雲・星団)」について(最終確認)
 - ・ 室戸キャンプ「カノープスを見よう!」について
 - ・ その他

☆ 本日は、観望会の準備の時は晴れていたので天文クラブのメンバーは準備をしながら木星や火星などを見ました。木星も火星もシーズンの終わりですが、どちらも思ったよりよく見えました。また、鎌江氏のご協力によりM42と馬頭星雲を電子観望することができました。どちらもはっきりと色付きで見ることができ感動しました。しかし、観望会の時間になると雲が出てきて、少ししか見えなくて参加者のみなさんには申し訳なかったです。

★ 2月の例会についてのお知らせ ★

- 1 日時 令和5年2月11日(土)18:30～ 月齢 20.6
- 2 場所 愛媛県総合科学博物館第2研修室
- 3 内容
 - ☆ 3月の例会について
 - ☆ 室戸キャンプ「カノープスを見よう!」について(最終確認)
 - ☆ **ズィーティーエフ彗星の観望会(ZTF彗星が火星に接近)**
(普段、家では見られない人も例会に来れば彗星が見られます。)
 - ☆ その他

★ 室戸キャンプ「カノープスを見よう!」について ★

- (1) 日時: 令和5年2月25日(土)～2月26日(日)
- (2) 場所: 国立室戸青少年自然の家
- (3) 内容: 「カノープスを含む冬の天体の観察」
- (4) 集合: 博物館集合10:00(裏の臨時駐車場)
- (5) 参加者: 大人18名、小人7名 (男12名、女13名) (青少年14名、大人11名) 合計25名
- (6) 機材: 400mmドブソニアン、128mm屈折、双眼鏡、その他
- (7) 配車: 29人乗りマイクロバス、乗用車2台(機材運搬用)

★ その他 ★

(1) 博物館からのお知らせ(あと1週間です。)

企画展

天体写真で見る宇宙

2022年 **12月10日** 土
→ 2023年 **1月29日** 日

会場 愛媛県総合科学博物館 企画展示室

時間 9:00~17:30 (入室は17:00まで)

観覧料 常設展示観覧券(小・中学生は無料)が必要で
[大人(高校生以上)540円、65歳以上280円]

休館日 / 2022年12月12・19・26・29・30・31、2023年1月10・16・23

他にも様々な宇宙写真や解説を展示

新型コロナウイルスの感染状況によっては、展示内容や展示物に中止・変更場合があります

※写真、イラストはイメージです

夜空に望遠鏡を向けると目に見えない天体が見えてくる
そんな体験をしたことはありませんか?
この企画展では、望遠鏡をのぞくように天体写真を通して宇宙の姿をのぞいていきます
いろいろな天体を見て、宇宙を感じてください

★ 1月~2月の主な天文現象 ★

- 1月22日(日)05:53 ☾新月
- 1月23日(月) 夕方~宵、細い月と金星、土星が接近
07:12 金星と土星が最接近(東京00° 21')
- 1月29日(日)00:19 ☽上弦
- 1月30日(日)14:54 水星が西方最大離角(25.0°、-0.1等、視直径6.7")
- 2月2日(木)03:00 C/2022 E3ズィーティーエフ彗星が地球と最接近(0.283897天文単位)
- 2月6日(月)03:29 ☽満月(スノーMoon/本年最小の満月)
10:00 C/2022 E3ズィーティーエフ彗星とぎょしゃ座α星カペラが最接近
22:00 C/2022 E3ズィーティーエフ彗星とぎょしゃ座ε星アルマーズが最接近
- 2月11日(土)21:00 C/2022 E3ズィーティーエフ彗星と火星が最接近(東京0° 53')
- 2月14日(火)01:01 ☽下弦
- 2月15日(水)21:27 金星と海王星が最接近(東京00° 01')
- 2月20日(月)16:06 ☽新月
- 2月22日(水)20:23 月が金星に最接近(東京01° 59')
- 2月23日(木)07:07 月が木星に最接近(東京01° 55') (南アメリカで木星食)
- 2月27日(月)17:06 ☽上弦
- 2月28日(火)11:45 月が火星に最接近(東京00° 26') (北極海で火星食)